

基礎研 レポート

「東日本大震災による被害・生活環境・復興に関するアンケート」 2017年調査結果概要

福島県双葉町民を対象とした第4回調査

保険研究部 研究員 岩崎 敬子
(03)3512-1882 kiwasaki@nli-research.co.jp

1—基本情報

「東日本大震災による被害・生活環境・復興に関するアンケート」調査は、東京大学「災害からの生活基盤復興に関する国際比較」プロジェクト（東京大学大学院経済学研究科 教授 澤田康幸、ニッセイ基礎研究所 研究員 岩崎敬子）によって、東日本大震災による原子力発電所の事故で全町民が避難を余儀なくされた福島県双葉町の全世帯主の皆様を対象に2013年から行われてきた調査である（過去実施：2013年7月、2014年12月、2016年7月、2017年12月、2019年7月）。本稿では、2017年12月に実施した第4回目のアンケート調査の結果概要を報告する¹。

表1. 基本情報

対象	福島県双葉町の全世帯主
アンケート配布数	3,000件
アンケート配布日	2017年12月1日
アンケート回収期間	2017年12月1日～2018年1月22日
回答者数	779名
回答率	約26%

アンケート調査の項目には、年齢や性別等の基本的な属性の他、人とのつながり（ソーシャル・キャピタル）や健康状態に関する項目が含まれ（調査項目は、本稿末の資料参照）、アンケート調査用紙は、双葉町の広報が配布されているすべての世帯（3,000件）に配布させて頂いた。また、これまでの調査で住所・氏名をご記入頂いていた方約500名へは、これまでの調査と重複した質問を省略した簡易版のアンケート用紙を配布させて頂いた。回答は、全国に避難されている双葉町民779名より頂い

¹ 本研究は、以下の研究助成によって実施されてきた。記して深謝する。
科研費（15J09313、26220502、LZ003）、日本経済研究センター研究奨励金
また、この調査は東京大学倫理委員会の承認（19-73）のもと実施した調査である。

た(広報双葉同封分からのご回答 499 件、簡易版からのご回答 280 件、回答率約 26%)。

本調査は世帯主の方を対象としており、年齢、性別の分布については図 1、図 2 の通りである。このように、国勢調査の年齢・性別分布に比べると、回答者の年齢分布は 60 代の方が多く、性別の分布は男性の回答者が多いという偏った分布である。加えて、震災という大変な状況が起こった後にご協力いただいた調査なので、回答者の傾向が一般的なアンケート調査とは大きく異なっている可能性も考えられる。そのため、本調査の結果が、必ずしも双葉町民全体の傾向を示すものではないことにご留意頂きたい。

図 1. 回答者の年齢分布

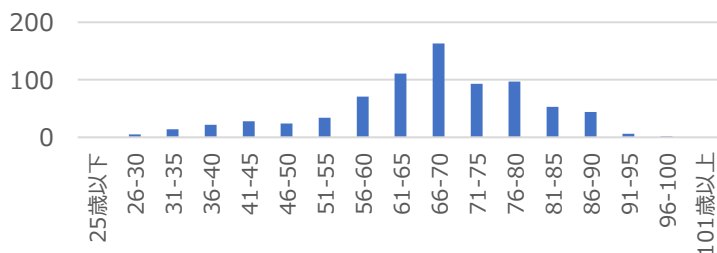
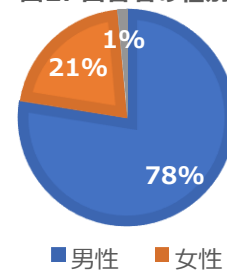


図 2. 回答者の性別



2—健康状態について

健康状態について、図 3 にみられるように、震災前の健康状態については、多くの方が「良い」、または「大変良い」と自己評価をされていたが、震災後の健康状態については、多くの方が「悪い」、「大変悪い」、または、「どちらともいえない」と自己評価されている。2016 年の調査結果と比べると、今回の調査では、「良い」と回答された方の割合が増え「悪い」と回答された方の割合が少し減少し、全体的に少しずつ改善傾向があることが分かる。一方で、図 4 にみられるように、震災前と比較した健康状態の変化についての質問では、多くの方が震災前と比較すると健康状態が悪くなっていると自己評価されており、その分布は 2013 年からほとんど変化が見られていないことがわかる。

図 3. 世帯主の健康状態

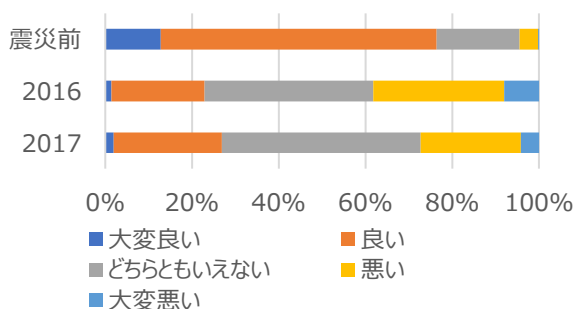
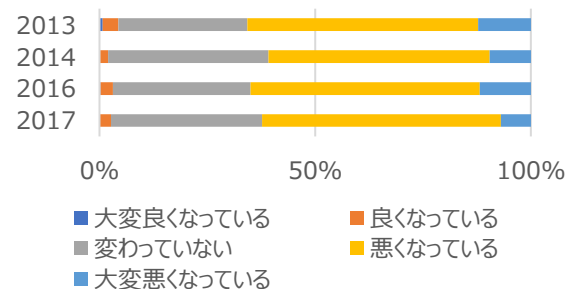


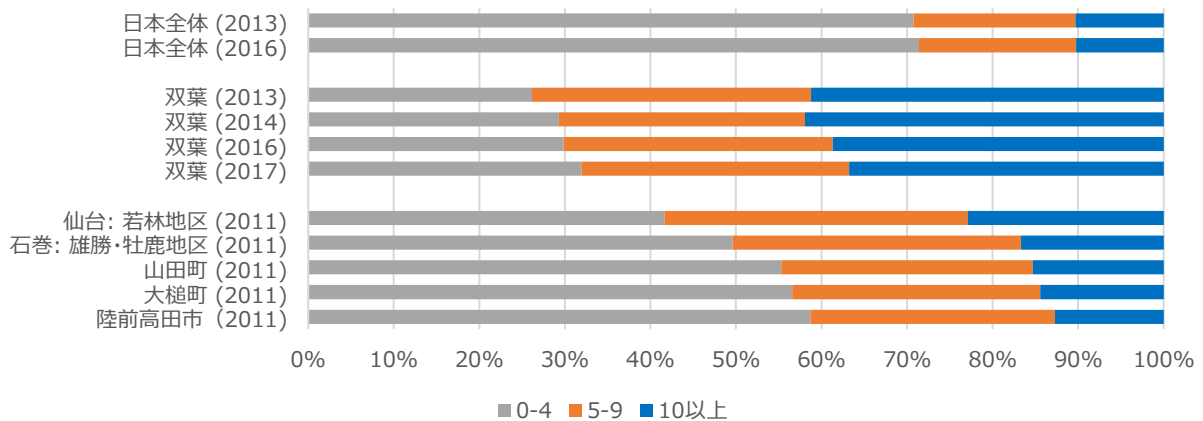
図 4. 主観的健康状態の変化



また、こころの健康状態について、双葉町民の K6 と呼ばれる全般的なストレス状態を診断する指標の数値の分布は、2013 年から 2017 年にかけて、少しずつ改善していることが分かる (図 5 参照)。しかし、日本全体の分布や、双葉町以外の被災地で震災直後に行われた調査と比較すると高い値で、回復には非常に長い時間がかかる可能性があることが分かる。(K6 は国際的に使用されている

全般的なこころの健康状態を示す指標で6つの質問から成り、その合計の点数が高いほど、こころにストレスを抱えている可能性が高いと考えられる。) 将来への不安感など、人災と呼ばれる災害が自然災害に比べてより大きな、そして長期的なこころのストレスをもたらす可能性があると考えられている。

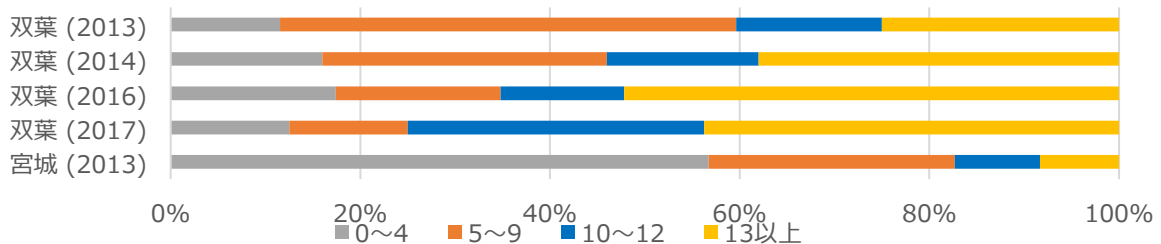
図5. 日本全体、双葉町、その他被災地のK6の値の分布



注) この指標は心理的ストレスの度合いを示すもので、大きな値ほどストレスの程度が高いと考えられる。
 出典) 双葉: 東京大学「災害からの生活基盤復興に関する国際比較」プロジェクトによるこれまでの調査
 日本全体: 国民生活基礎調査 (2013)
 その他地域: 東日本大震災被災者の健康状態等に関する調査 (研究代表者: 林謙治) 2012

さらに、仮設住宅にお住まいの双葉町民の方の K6 の分布を宮城県の仮設住宅にお住まいの方を対象とした調査結果と比較しても、双葉町民で仮設住宅にお住まいの方の K6 の値は極めて高い可能性があることがわかる(図6参照)。そして、双葉町の仮設住宅にお住まいの方の K6 の値は2013年から2017年にかけて高くなっている傾向が見られる。長期的な仮設住宅での生活がこころの健康状態にストレスを与えている他、こころのストレスが大きいと、仮設住宅から次の住まいへの移動が困難になっている可能性も考えられる。長期的に仮設住宅に住まわれた方へのこころの健康のサポートが重要であることが示唆される。

図6. 仮設住宅住民の方のK6



注) この指標は心理的ストレスの度合いを示すもので、大きな値ほどストレスの程度が高いと考えられる。
 出典) 双葉: 東京大学「災害からの生活基盤復興に関する国際比較」プロジェクトによるこれまでの調査
 宮城: 平成25年度応急仮設住宅(プレハブ)入居者健康調査結果(宮城県)

しかしながら、この調査結果が必ずしもすべての双葉町の皆さまに当てはまるわけではなく、K6の値が高いからといって精神的な疾患があると断定されるものではない。あくまで、政策的な示唆を行政などに与えるための調査であることを申し添える。

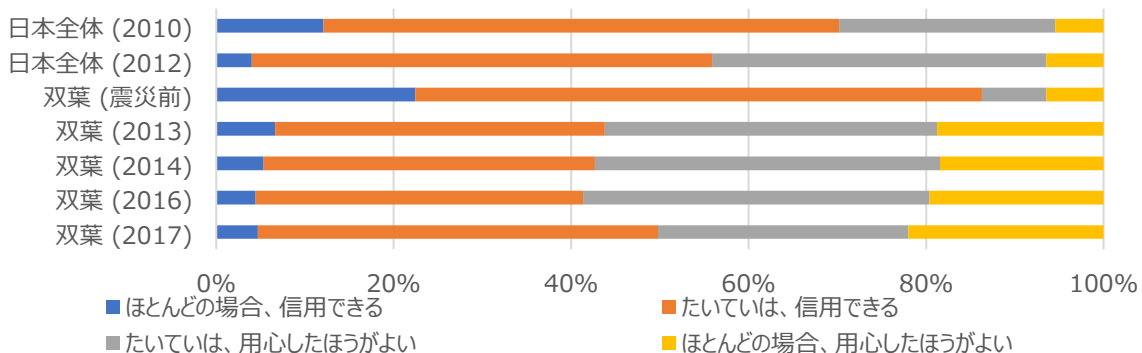
3—社会関係資本の変化について

社会関係資本とは、信頼関係やネットワークなどを指し、「きずな」ということばであらわされることもある。この社会関係資本は震災復興の鍵概念として注目されている概念で、本調査でも重点的に分析を行ってきた。これまで実施させていただいたアンケート調査の分析からは、社会関係資本は震災後のこころの健康状態を保つために重要な役割がある可能性がある一方、双葉町では社会関係資本が震災によって弱められている可能性があることが示されてきた。

社会関係資本を図る指標として一般的に使われている指標はいくつかあるが、ここでは3つの項目に注目する。まず、「一般的な人への信頼感」については、2013年から2016年にかけて減少傾向だったが、今回2017年の調査では「たいていは信用できる」という回答が増加し、震災から6年以上が経ち、全体的には回復傾向に転じつつあることが見られる（図7参照）。一方で、「ほとんどの場合用心したほうが良い」と回答している方も増加傾向にあり、今後これらの要因を検証していく必要があると考えられます。また、「近所の人との助け合いの頻度」の指標はどちらも、2013年から2017年の間に回復はほとんど見られていない。これらから、社会関係資本の回復には非常に長い時間がかかり、今後もその変化を長期的に注視してゆくことが重要であると考えている。

図7. 一般的な人への信頼感

「一般的に人は信用できると思いますか。それとも人と付き合うときは、できるだけ用心したほうがよいと思いますか。」



出典) : 日本全体: 日本版 General Social Surveys 2010、2012

双葉: 東京大学「災害からの生活基盤復興に関する国際比較」プロジェクトによるこれまでの調査

図8. 近所の人との助け合いの頻度

「ご近所付き合いで、世帯主の家族がものをあげたり、手助けしたり、逆にものをもらったり、助けてもらったりという関係はどのくらいありますか。」

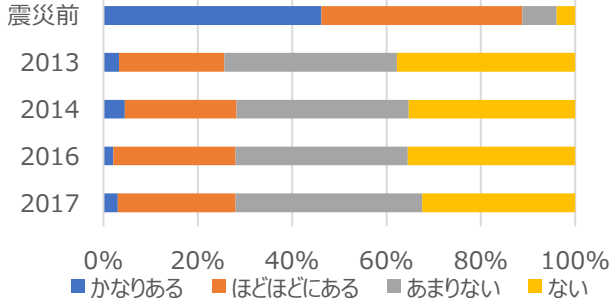
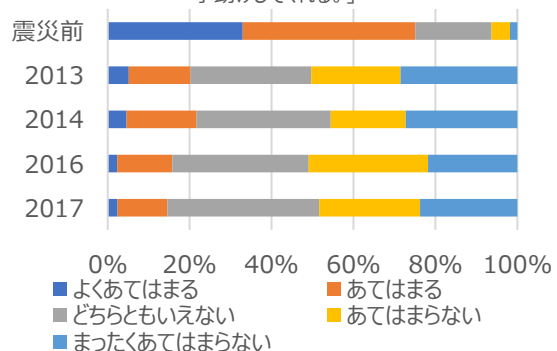


図9. 近所の人への信頼感

「近所の人には私が困っていたら手助けしてくれる。」

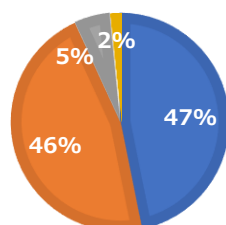


4— 避難先の住民の方との関係構築について

長期化する避難生活の中で、避難先の地区の政策や避難先の住民の理解が様々に異なる中で、避難先の住民との新たな関係構築が課題であるというお話を様々な双葉町民の方からお聞かせ頂いた。そこで2016年の調査から、避難先の住民の方との関係に関する質問を追加している。図10に示されているように、今回の調査では、避難先の住民の方との交流の機会がない方が約47%、避難先の住民に双葉町民であるということを隠した方が良いと感じたことがある方が約51%、ゴミ出しについて気が引ける思いをされたことがある方が約13%、避難先の地区の住民の方に双葉町民であるために悪口を言われたり、いたづらをされたことがあるという方が約11%いらっしまった。これらの割合は前回2016年調査の際とほとんど変わらない結果となっている。

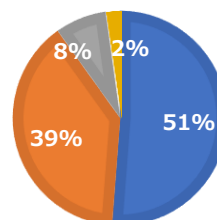
図 10. 避難先住民の方との関係について

現在の避難先の住民と交流する機会がありますか？



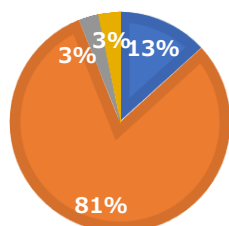
■はい ■いいえ ■わからない ■無回答

現在の避難先の住民に双葉町民であることを隠した方が良いと感じたことはありますか？



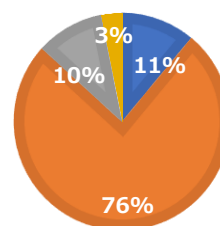
■はい ■いいえ ■わからない ■無回答

現在の避難されている場所でゴミ出しについて気が引ける思いをされたことがありますか？



■はい ■いいえ ■わからない ■無回答

現在の避難先の地区の住民に双葉町民であるために悪口を言われたり、いたづらをされたことはありますか？



■はい ■いいえ ■わからない ■無回答

さらに、避難先の住民との交流がない、双葉町民であることを隠した方が良いと感じたことがある、ゴミ出しについて気が引けるような思いをされたことがある、また、双葉町民であるために悪口やいたづらをされた経験がある方はこころの健康状態が下向きになる傾向があり、避難先の地域の住民の理解、そして避難先の地域の住民との新たな関係構築がこころの健康状態の回復に重要な役割を果たす可能性があることが確認された。この他、県内避難、県外避難によるこころの健康状態の違いにも注目して分析を行ったが、これまでの分析では大きな違いは見られなかった。

5— 勿来酒井地区復興公営住宅について

双葉町外拠点の中心として、勿来酒井地区復興公営住宅が建設されている。この復興公営住宅の完成時期についてのご意見を頂いたことから、今後の災害復興政策への貢献のため、勿来酒井団地の認知状況と、いつごろに入居できていたら入居希望していた可能性があるのかという質問を今回の調査で追加した。まず、認知状況としては、勿来酒井団地について知っていると答えられた方は約60%だった。そして、回答者の約12%にあたる93名の方がこの団地がもっと早くできていたら入居を希望していたと回答された。さらに93名の方への、いつまでに入居できていたら入居希望したかという質問への回答は表2のような分布になった。

表2. いつごろまでに入居できていたら
(勿来酒井地区復興公営住宅に)
入居希望したと思いますか？

	頻度	割合
2017年9月	5	5.38
2017年3月	4	4.30
2016年9月	6	6.45
2016年3月	10	10.75
2015年	11	11.83
2014年	14	15.05
2013年	8	8.60
2012年	4	4.30
2011年	4	4.30
無回答	27	29.03
合計	93	100.00

6— これまでの4回の調査分析で示唆されたことのまとめ

- (1) 双葉町民のこころの健康状態は他の被災地での調査と比較してもより深刻な状態にある可能性がある。震災から6年以上が経ち、少しずつ改善傾向が見られているが、回復にはより長い時間がかかる可能性がある。
- (2) 中でも、仮設住宅に長期にお住まいの方のこころの健康状態が深刻な状態に置かれていた可能性がある。
- (3) 震災前後の生活を比較して、失ったものが大きい方(具体的には、震災前と比較して居住空間が大きく減少した方)ほど、こころの健康状態が悪くなった可能性がある。
- (4) 震災と避難で双葉町民の社会関係資本が大きく減少させられた。その回復は、社会関係資本の様々な項目の中でも一部の項目でのみ見られており、とても長い時間がかかる可能性がある。
- (5) 震災前からのつながりを保つこと、震災後ボランティア活動や趣味の会に参加することによってこころの健康状態を良好に保つ助けになる可能性がある。
- (6) 避難先の地域の住民の理解や、避難先の地域の住民との新たな関係構築がこころの健康状態の回復に重要な役割を果たす可能性がある。

これらの結果は国内外の学会で発表し、また国際的な学術誌で発表をしてきている。今後も分析を進め具体的な提案につなげていく所存である。

本調査結果は、調査にご協力頂いた約26%の双葉町の世帯の方のご回答のみを集計・分析した結果であり、この結果が双葉町民の方全員の傾向を表すものではありません。震災という大変な状況が起こったあとにご協力いただいた調査であるため、回答者の内訳は一般的なアンケート調査とは大きく異なっている可能性もございます。その為、健康状態の自己評価についての集計や、こころの健康状態についての集計においても、過大評価がされている可能性がございます。結果の解釈には十分な注意が必要であり、この調査結果のみによる断定的な判断は避ける必要がありますことにご留意いただければ幸いです。

資料：集計結果

この調査票を記入していただいているのはどなたですか。

回答	頻度	割合
世帯主本人	576	73.94
配偶者	131	16.82
その他	24	3.08
無回答	48	6.16
合計	779	100.00

1. 世帯主についてお聞かせください。

(1) 世帯主の基本的な情報についてお聞かせください。

ア) 年齢 平均: 67 歳 最年長: 96 歳 最年少: 27 歳

イ) 男性: 77.5% 女性: 21.1% 無回答: 1.4%

ウ) 現在のお住まい

全国各地からご回答いただきました。ありがとうございます。

集計結果は省略させていただきます。

(2) 世帯主の現在と震災前のお仕事についておしらせください

ア) 現在のお仕事

	頻度	割合
お勤め(会社員)	131	16.82
お勤め(公務員)	33	4.24
農業・林業	16	2.05
水産業	0	0.00
開業医、弁護士等の自由業	1	0.13
自営業	44	5.65
アルバイト	26	3.34
家事	34	4.36
定年退職・引退	262	33.63
無職・休職中	184	23.62
その他	29	3.72
無回答	19	2.44
合計	779	100.00

イ) 震災前のお仕事

	頻度	割合
お勤め(会社員)	198	39.68
お勤め(公務員)	46	9.22
農業・林業	47	9.42
水産業	1	0.20
開業医、弁護士等の自由業	1	0.20
自営業	67	13.43
アルバイト	13	2.61
家事	15	3.01
定年退職・引退	41	8.22
無職・休職中	34	6.81
その他	25	5.01
無回答	11	2.20
合計	499	100.00

(3) 世帯主の現在と震災前のお住まいについておしらせください

ア) 現在のお住まいの種類

	頻度	割合
仮設住宅	19	78.76
みなし仮設住宅	67	0.60
復興公営住宅	51	2.00
自費による賃貸	56	0.00
震災前と異なる持家	492	2.81
親戚の家	26	3.81
社宅	9	3.21
その他	38	1.60
無回答	21	6.61
合計	779	100.00

イ) 現在のお住まいの広さをお教えください

宅地面積:

	頻度	割合
0~100 平米	49	6.29
100~200 平米	88	11.30
200~300 平米	129	16.56
300 平米~	219	28.11
無回答	294	37.74
合計	499	100.00

その他の土地面積:

	頻度	割合
0~100 平米	55	7.06
100~200 平米	18	2.31
200~300 平米	15	1.93
300 平米~	23	2.95
無回答	668	85.75
合計	779	100.00

住居面積:

	頻度	割合
0~40 平米	31	3.48
40~80 平米	76	9.76
80~120 平米	152	19.51
120 平米~	251	32.22
無回答	269	34.53
合計	499	100.00

ウ) 震災前のお住まいの種類

	頻度	割合
持家(戸建)	392	78.56
持家(マンション)	3	0.60
賃貸(戸建)	13	2.61
賃貸(マンション)	3	0.60
賃貸(アパート)	18	3.61
公営住宅	20	4.01
社宅	15	3.01
親戚の家に在住	5	1.00
その他	10	2.00
無回答	20	4.01
合計	499	100.00

工) 震災前のお住まいの広さをお教えてください

宅地面積：		
	頻度	割合
0～100 平米	14	2.81
100～200 平米	32	6.41
200～300 平米	32	6.41
300 平米～	269	53.91
無回答	152	30.46
合計	499	100.00

その他の土地面積：		
	頻度	割合
0～100 平米	12	2.40
100～200 平米	8	1.60
200～300 平米	6	1.20
300 平米～	54	10.82
無回答	419	83.97
合計	499	100.00

住居面積：		
	頻度	割合
0～40 平米	10	2.00
40～80 平米	20	4.01
80～120 平米	30	6.01
120 平米～	277	55.51
無回答	162	32.46
合計	499	100.00

オ) 震災前のお住まいは津波の被害を受けましたか？

	頻度	割合
はい	48	6.16
いいえ	683	87.68
無回答	48	6.16
合計	779	100.00

カ) 地震、津波等による双葉町のお住まいの被害状況

	頻度	割合
全壊	48	9.62
半壊	133	26.65
一部損壊	154	30.86
大きな被害無	124	24.85
その他	12	2.40
無回答	28	5.61
合計	499	100.00

(4) 震災後の合計転居回数

	頻度	割合
3 回以内	208	26.70
4～6 回	410	52.63
7～9 回	118	15.15
10 回以上	19	2.44
無回答	24	3.08
合計	779	100.00

(5) 世帯主の最終学歴をお知らせください。

	頻度	割合
中学	33	6.61
高校	263	52.71
専門学校	53	10.62
短期大学	11	2.20
大学	71	14.23
その他	41	8.22
無回答	27	5.41
合計	499	100.00

(6) 震災前後の世帯主の家族・親戚の構成をお教えてください。

ア) 現在の家族構成についてお伺いします

① 現在ご結婚されていますか？

	頻度	割合
はい	531	68.16
いいえ	118	15.15
死別	112	14.38
無回答	18	2.31
合計	779	100.00

② お子様はいらっしゃいますか？

	頻度	割合
はい	641	82.28
いいえ	108	13.86
無回答	30	3.85
合計	779	100.00

③ お孫さんはいらっしゃいますか？

	頻度	割合
はい	425	54.56
いいえ	297	38.13
無回答	57	7.32
合計	779	100.00

④ ペットはいますか？

	頻度	割合
はい	173	22.21
いいえ	566	72.66
無回答	40	5.13
合計	779	100.00

⑤ 現在同居している家族の人数は世帯主を含めて何名ですか？

平均：2.6 名 最多：10 名 最少：1 名

イ) 震災前の家族構成についてお伺いします

① 震災前に同居していた家族の人数は世帯主を含めて何名ですか？

平均：3.4 名 最多：9 名 最少：1 名

(7) 世帯主の現在の健康状態はいかがですか。

	頻度	割合
大変良い	15	1.93
良い	190	24.39
どちらともいえない	349	44.80
悪い	176	22.59
大変悪い	32	4.11
無回答	17	2.18
合計	779	100.00

(8) 現在の健康状態は、震災前と比べるといかがですか。

	頻度	割合
大変良くなっている	0	0.00
良くなっている	20	2.57
変わっていない	263	33.76
悪くなっている	416	53.40
大変悪くなっている	52	6.68
無回答	28	3.59
合計	779	100.00

(9) 過去 30 日間に世帯主はどれくらいの頻度で次のことがありましたか。

点数基準	全 少 と た い く し き い つ な だ ど て も い け き い				
	0	1	2	3	4
神経過敏に感じましたか。	0	1	2	3	4
絶望的だと感じましたか。	0	1	2	3	4
それぞれ、落ち着かなく感じましたか。	0	1	2	3	4
気分が沈み込んで、何が起ころとも気が晴れないように感じましたか。	0	1	2	3	4
何をしても骨折りと感じましたか。	0	1	2	3	4
自分は価値のない人間だと感じましたか。	0	1	2	3	4

合計点数 (K6) 分布：

	頻度	割合
0～4 点	232	29.78
5～8 点	189	24.26
9～12 点	157	20.15
13～16 点	72	9.24
17 点以上	76	9.76
無回答	53	6.80
合計	779	100.00

(10) あなた(世帯主)は、中学生の時、夏休みに出された宿題をいづろやるが多かったですか。

	頻度	割合
夏休みが始まると最初のころにやった	81	10.40
どちらかというと最初のころにやった	191	24.52
毎日ほぼ均等にやった	93	11.94
どちらかというと終わりのころにやった	251	32.22
夏休みの終わり頃にやった	110	14.12
無回答	53	6.80
合計	779	100.00

(11) 被災者の方々の避難生活のための環境の変化に伴い、自宅での料理が困難となり、健康被害が懸念されています。震災前と現在の外食の頻度を教えてください。

震災前： 平均 0.7 回/週 現在： 平均 1.4 回/週

(12) 震災前と比較すると体重の変化はありましたか。

	頻度	割合
増加した	159	20.41
やや増加した	200	25.67
変わっていない	199	25.55
やや減少した	140	17.97
減少した	67	8.60
無回答	14	1.80
合計	779	100.00

(13) 健康問題に関して、被災者の方々の交通の不便による活動の制限が懸念されております。

ア) 震災前と現在の同居家族全体で保有する車の数

震災前平均： 2.3 台 現在平均： 1.8 台

イ) 震災後、車をご購入になりましたか

	頻度	割合
はい	586	75.22
いいえ	157	20.15
無回答	36	4.62
合計	779	100.00

(14) (近年、「幸福度」の研究が進んでおり、そうした既存研究に従って定型のご質問をさせていただきます。ただし回答は任意です。) 現在、あなた(世帯主)はどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか

	頻度	割合
0 (とても不幸)	21	2.70
1	30	3.85
2	39	5.01
3	100	12.84
4	71	9.11
5	223	28.63
6	75	9.63
7	75	9.63
8	75	9.63
9	18	2.31
10 (とても幸せ)	12	1.54
無回答	40	5.13
合計	779	100.00

(15) 震災の前後で寿命がどうなったとお考えですか

	頻度	割合
寿命が短くなった	288	36.97
わからない	410	52.63
寿命が長くなった	24	3.08
無回答	57	7.32
合計	779	100.00

2. ご近所付き合いなどについてお聞かせください。

(1) 震災前、世帯主は、双葉町のどちらの大字にお住まいでしたか。

	現在		震災前		
	頻度	割合	頻度	割合	
石熊	8	1.60	鴻草	20	4.01
山田	34	6.81	細谷	8	1.60
松迫	1	0.20	下羽鳥	10	2.00
水沢	7	1.40	中田	2	0.40
目さく	5	1.00	長塚	143	28.66
郡山	24	4.81	両竹	6	1.20
上羽鳥	6	1.20	中浜	12	2.40
新山	95	19.04	中野	9	1.80
松倉	2	0.40	前田	59	11.82
寺沢	8	1.60	無回答	34	6.81
渋川	6	1.20	合計	499	100.00

(2) ご近所付き合いで、世帯主の家族がものをあげたり、手助けしたり、逆にものをもらったり、助けてもらったりという関係は震災前はどのくらいありましたか？

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
よくあてはまる	23	2.95	181	36.27
あてはまる	191	24.52	238	47.70
どちらともいえない	303	38.90	43	8.62
あてはまらない	248	31.84	29	5.81
まったくあてはまらない	14	1.80	8	1.60
無回答	23	2.95	181	36.27
合計	779	100.0	499	100.0

(3) 近所の人は私が困っていたら手助けしてくれる。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
よくあてはまる	18	2.31	140	28.06
あてはまる	92	11.81	213	42.69
どちらともいえない	279	35.82	98	19.64
あてはまらない	185	23.75	13	2.61
まったくあてはまらない	179	22.98	19	3.81
無回答	26	3.34	16	3.21
合計	779	100.0	499	100.0

(4) 震災前と震災後の生活について教えてください。

ドアの鍵を開けたまま外出することがよくある。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
はい	98	12.58	240	48.10
いいえ	654	83.95	245	49.10
わからない	13	1.67	3	0.60
無回答	14	1.80	11	2.20
合計	779	100.0	499	100.0

友人にお金やものを貸すことがよくある。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
はい	105	13.48	163	32.67
いいえ	566	72.66	252	50.50
わからない	89	11.42	66	13.23
無回答	19	2.44	18	3.61
合計	779	100.0	499	100.0

ほとんどの人は公平にしようとしていると思う。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
はい	225	28.88	189	37.88
いいえ	257	32.99	290	58.08
わからない	269	34.53	101	20.24
無回答	28	3.59	19	3.81
合計	779	100.0	499	100.0

自分はまわりから信用されていると思う。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
はい	168	21.57	209	41.88
いいえ	78	10.01	50	10.02
わからない	512	65.73	219	43.89
無回答	21	2.70	21	4.21
合計	779	100.0	499	100.0

(5) 現在参加しているボランティア活動や趣味の活動などについて教えてください。

ア) ボランティア活動に参加することがある

	頻度	割合
はい	140	17.97
いいえ	622	79.85
無回答	17	2.18
合計	779	100.00

イ) 趣味の活動に参加することがある。

	頻度	割合
はい	249	31.96
いいえ	500	64.18
無回答	30	3.85
合計	779	100.00

ウ) 同居家族以外で一日に挨拶する人の平均的な人数

	頻度	割合
0人	97	12.45
1～3人	341	43.77
3～6人	137	17.59
6～10人	87	11.17
10人以上	65	8.34
無回答	52	6.68
合計	779	100.00

(6) 一般的に、人は信用できると思いますか。それとも、人と付き合うときには、できるだけ用心したほうがよいと思いますか。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
ほとんどの場合、信用できる	34	4.36	57	11.42
たいていは、信用できる	328	42.11	314	62.93
たいていは、用心したほうがよい	205	26.32	56	11.22
ほとんどの場合、用心したほうがよい	160	20.54	34	6.81
無回答	52	6.68	38	7.62
合計	499	100.0	499	100.0

(7) 政府は信用できる

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
強くそう思う	11	1.41	24	3.08
そう思う	186	23.88	312	40.05
そう思わない	331	42.49	322	41.34
まったくそう思わない	225	28.88	76	9.76
無回答	26	3.34	45	5.78
合計	779	100.0	779	100.0
		0		0

(8) 福島県は信用できる。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
強くそう思う	26	3.34	43	5.52
そう思う	352	45.19	424	54.43
そう思わない	272	34.92	229	29.40
まったくそう思わない	95	12.20	41	5.26
無回答	34	4.36	42	5.39
合計	779	100.0	779	100.0

(9) 住んでいる地区の隣人は信用できる。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
強くそう思う	24	3.08	129	16.56
そう思う	382	49.04	465	59.69
そう思わない	269	34.53	126	16.17
まったくそう思わない	70	8.99	22	2.82
無回答	34	4.36	37	4.75
合計	779	100.0	779	100.0
				0

(10) 現在の避難先の住民と交流する機会がありますか？

	頻度	割合
はい	365	46.85
いいえ	361	46.34
わからない	41	5.26
無回答	12	1.54
合計	779	100.00

(11) 現在の避難先の地区で行われている行事や会合（お祭りや一斉掃除など）に参加していますか？

	頻度	割合
はい	386	49.42
いいえ	359	46.08
わからない	20	2.57
無回答	15	1.93
合計	779	100.00

(12) 現在の避難先の住民に双葉町民であるということを隠した方が良いと感じたことはありますか？

	頻度	割合
はい	399	51.22
いいえ	303	38.90
わからない	60	7.70
無回答	17	2.18
合計	779	100.00

⇒「はい」の方：現在も感じることはありますか？

	頻度	割合
はい	340	85.21
いいえ	31	7.77
わからない	17	4.26
無回答	11	2.76
合計	399	100.00

(13) 現在避難先の近隣住民の方はあなたが双葉町民であることを知っていますか？

	頻度	割合
はい	467	59.95
いいえ	121	15.53
わからない	175	22.46
無回答	16	2.05
合計	779	100.00

(14) 現在の避難されている場所でゴミ出しについて気が引ける思いをされたことがありますか？

	頻度	割合
はい	103	13.22
いいえ	629	80.74
わからない	23	2.95
無回答	24	3.08
合計	779	100.00

⇒「はい」の方：現在も感じることはありますか？

	頻度	割合
はい	70	67.96
いいえ	13	12.62
わからない	5	4.85
無回答	15	14.56
合計	103	100.00

(15) 現在の避難先の地区の住民に双葉町民であるために悪口を言われたり、いたづらをされたりしたことはありますか？

	頻度	割合
はい	86	11.04
いいえ	590	75.74
わからない	79	10.14
無回答	24	3.08
合計	779	100.00

⇒ 「はい」の方：現在もされることがありますか？

	頻度	割合
はい	21	24.42
いいえ	42	48.84
わからない	15	17.44
無回答	8	9.30
合計	86	100.00

(16) 現在の避難先で近隣に震災前からの知人は住んでいますか？

	頻度	割合
はい	286	36.71
いいえ	432	55.46
わからない	31	3.98
無回答	30	3.85
合計	779	100.00

(17) 現在の避難先で新しくできた双葉町民の友人はいますか？

	頻度	割合
はい	234	30.04
いいえ	485	62.26
わからない	33	4.24
無回答	27	3.47
合計	779	100.00

(18) 現在の避難先で新しくできた双葉町以外の地区から避難してきた友人はいますか？

	頻度	割合
はい	216	27.73
いいえ	401	51.48
わからない	132	16.94
無回答	30	3.85
合計	779	100.00

(19) 現在の避難先で新しくできた避難先住民の友人はいますか？

	頻度	割合
はい	247	31.71
いいえ	427	54.81
わからない	64	8.22
無回答	41	5.26
合計	779	100.00

(20) 今年（2017年）の双葉町敬老会に参加されましたか？

	頻度	割合
参加	82	10.53
不参加	675	86.65
無回答	22	2.82
合計	779	100.00

(21) 昨年（2016年）の双葉町敬老会に参加されましたか？

	頻度	割合
参加	88	11.30
不参加	661	84.85
無回答	30	3.85
合計	779	100.00

(22) 震災前、2010年の双葉町敬老会に参加されましたか？

	頻度	割合
参加	146	18.74
不参加	579	74.33
無回答	54	6.93
合計	779	100.00

(23) 震災後、双葉町での居住地区ごとの総会に参加したことがありますか？

	頻度	割合
参加	360	46.21
不参加	405	51.99
無回答	14	1.80
合計	779	100.00

(24) 現在の居住地域の双葉町民の集まりに参加したことがありますか？

	頻度	割合
参加	305	39.15
不参加	461	59.18
無回答	13	1.67
合計	779	100.00

(25) 年賀状についてお聞きします。

ア) 今年（2017年）の元旦、あなた(世帯主)が送った年賀状はおおよそ何枚でしたか。

	頻度	割合
0枚	107	13.74
1～10枚	134	17.20
11～50枚	245	31.45
51～100枚	68	8.73
101枚以上	35	35
喪中のため0枚	111	14.25
無回答	79	10.14
合計	779	100.00

イ) 今年（2017年）元旦の年賀状を送った方にお聞きします。最も早い年賀状は、いつ頃送りましたか。

平均：12月23日頃

ウ) 震災前（2011年）の元旦、あなた(世帯主)が送った年賀状はおよそ何枚でしたか。

	頻度	割合
0枚	50	6.42
1～10枚	52	6.68
11～50枚	277	35.56
51～100枚	146	18.74
101枚以上	121	15.53
喪中のため0枚	110	2.95
無回答	23	14.12
合計	779	100.00

エ) 震災前（2011年）元旦の年賀状を送った方にお聞きます。最も早い年賀状は、いつ頃送りましたか。

平均：12月22日頃

3. 今後の生活についてお教えてください。

(1) 世帯主は、将来町に戻るおつもりですか。

	頻度	割合
はい	65	8.34
まだ決められない	173	22.21
戻らない(戻れない)	518	66.50
無回答	23	2.95
合計	779	100.00

(2) 町に戻るおつもりの方はそれまでの間、戻らないつもりの方、もしくはまだ決められない方はこれから先長期的に生活する場所を決めていらっしゃいますか

	頻度	割合
決めている	377	48.40
まだ決めていない(わからない)	194	24.90
無回答	208	26.70
合計	779	100.00

(3) 震災前、双葉町には何年間お住まいでしたか？

	頻度	割合
1-10年	78	10.01
10-20年	63	8.09
20-30年	96	12.32
30-40年	88	11.30
40-50年	106	13.61
50年以上	327	41.98
無回答	21	2.70
合計	779	100.00

(4) 震災前、将来的に双葉町以外で生活する予定はありましたか。

	頻度	割合
はい	81	10.40
いいえ	664	85.24
無回答	34	4.36
合計	779	100.00

4. 収入についてうかがいます。

(1) 現在の世帯収入

平均：335万円

(2) 震災前の世帯収入

平均：526万円

(3) 震災後に就職活動は行いましたか？

	頻度	割合
はい	185	23.75
いいえ	507	65.08
無回答	87	11.17
合計	779	100.00

5. 復興公営住宅について教えてください。

(1) 復興公営住宅への入居について以下のどちらにあたりますか？

	頻度	割合
現在入居中	46	5.91
入居が決まっている	31	3.98
申込みし現在結果を待っている	10	1.28
これから申し込み予定	8	1.03
入居しておらず、今後も申込み予定もない	458	58.79
その他	40	5.13
無回答	186	23.88
合計	779	100.00

(2) 復興公営住宅に入居中、入居が決まっている、申込み結果待、もしくはこれから申込み予定の方に伺います。入居中、入居決定、申込み結果待、もしくはこれから申込み予定の団地について教えてください。

集計結果は省略させていただきます。

(3) 復興公営住宅に申し込み予定がない方に伺います。

ア) 申込みしない理由を教えてください。

	頻度	割合
新居を購入済	46	5.91
その他	31	3.98
無回答	186	23.88
合計	779	100.00

イ) 食堂など併設された200世帯規模の双葉町民を中心とした集合住宅、勿来酒井団地が建設されています。

① この集合住宅のことをご存知ですか？

	頻度	割合
はい	325	41.72
いいえ	259	33.25
無回答	195	25.03
合計	779	100.00

② この復興公営住宅がもっと早くできていたら入居希望したと思いますか

	頻度	割合
はい	93	11.94
いいえ	468	60.08
無回答	218	27.98
合計	779	100.00

⇒ 「はい」の方に伺います。いつごろまでに入居できていたら入居希望した
と思いますか？

	頻度	割合
2017年9月	5	5.38
2017年3月	4	4.30
2016年9月	6	6.45
2016年3月	10	10.75
2015年	11	11.83
2014年	14	15.05
2013年	8	8.60
2012年	4	4.30
2011年	4	4.30
無回答	27	29.03
合計	93	100.00

6. 現在の生活で困っていること、日ごろお気づきのこと、感じておられること
などご自由にお書きください。

たくさん大変貴重なご意見を頂きました。
ありがとうございました。

以上